

健康推進課食育関連事業について

- みやぎの食育推進戦略事業
- みやぎの食環境づくり推進事業
(ベジプラス100推進事業)
- 食育と歯と口腔の健康づくり事業

令和6年度の主な取組について

令和6年度みやぎの食育・栄養推進業務

目的

○第4期宮城県食育推進プランでは、「次世代へ伝えつなげる食育の推進～健やかに、宮城で生きる～」をコンセプトとし、「健全な食生活と心身の健康増進」及び「豊富な宮城の食材の理解と食文化の継承」を基本目標に、4つの基本方向及び重点施策、8つのプランを推進することとしている。

○本業務は、子どもを対象とした普及媒体の制作等多様な媒体や場所による周知やみやぎ食育応援団による好事例の発信及び相互ネットワーク強化を一体的に進め、同プラン重点施策1「食育を通じた健康づくり」、重点施策4「みんなで支え合う食育」の実現に向けて、生涯を通じた健康づくり(plan1)、健全な食生活の実現(plan2)を推進するとともに、食育支援ネットワークの強化(plan7)及び食育推進の環境づくり(plan8)の積極的な推進を図るもの。

業務内容

食育フェスティバル（仮）（11月）

食育支援ネットワークの強化



【ステージイベントの実施】

- ・みやぎ食育表彰授賞式
- ・みやぎベジプラスメニュー商品化発表会
- ・受賞者の取組紹介・みやぎ食育応援団による取組紹介



【情報発信コーナーの設置】

- ・学生によるみやぎベジプラスメニュー展示ブース
- ・食育表彰受賞者の取組紹介ブース（パネル展示等）
- ・みやぎ食育応援団による情報発信ブース



子ども向け食育普及啓発事業※

望ましい食習慣の形成と実践促進

- ・参加型食育クイズ動画制作
- ・食育イベントの開催（10月）
- ・食育動画の広報



「ベジプラス100&塩eco」の普及推進

健全な食生活の実現・食育推進の環境づくり

- ・みやぎベジプラスメニューの開発（11月）
- ・メディア、HP、SNSによる普及（11月）
- ・動画、ポスター等の各種媒体の活用
- ・大型商業施設等でのコーナー設置



みやぎの食育推進戦略事業

宮城県食育推進会議

食育推進計画の作成と、食育推進に関する重要事項を審議することを目的に開催
令和6年8月下旬

みやぎ食育表彰

募集期間:7月1日から8月30日まで
表彰内容:大賞1 奨励賞2
表彰式:11月(みやぎ食育月間)



◀R5みやぎ食育大賞の取組

子ども向け食育普及啓発事業

食育プランの重要性や内容を理解し、子どもやその家族に「野菜を食べよう」「減塩しよう」及び「朝ごはんを食べよう」の3つのテーマを訴求する。

食育動画制作
参加型食育クイズ動画



食育イベント

動画を活用した子ども向けセミナー



ベジチェック
野菜摂取のみえる化



みやぎの食育推進戦略事業

食育応援団の登録と活用推進

食育アドバイザー 8、食育コーディネーター100
協力企業39（R6.6現在）
各種団体と食育コーディネーターとのマッチング：7件（R6.6現在）

みやぎ食育コーディネーター育成研修

開催回数：2回予定



▲食育コーディネーターの活動

みやぎ食育月間の推進

健康推進課、保健福祉事務所それぞれにおいて実施、みやぎの食育表彰式開催。

みやぎの食育通信の発行

発行回数及び部数：年2回（5月、10月）、各回800部
発行先及び部数：学校、市町村、関係機関

ラジオ番組における食育情報の発信

エフエム仙台と連携してみやぎの食育をPRを実施。
番組名：「モーニングブラッシュ」の食育のコーナー 放送日：毎月第4火曜日 9:05～

地域の食育推進事業

地域の特色や課題をふまえ、地方振興事務所、地方振興事務所地域事務所及び教育事務所と連携を図りながら本事業の企画・運営・評価を実施する。

| 保健福祉事務所 | 令和6年度計画 | 内容 |
|------------|--|---|
| 仙南保健福祉事務所 | <ul style="list-style-type: none">●研修会●みやぎ食育コーディネーターの活動紹介 | <ul style="list-style-type: none">・睡眠を含む生活習慣をテーマとした研修会・みやぎ食育コーディネーター活動通信の発行 |
| 仙台保健福祉事務所 | <ul style="list-style-type: none">●大人こそ！ベジプラスチャレンジ 2023●担当者会議 | <ul style="list-style-type: none">・チームを組み自ら設定したレベルで野菜摂取に取り組む・食育担当者会議 |
| 北部保健福祉事務所 | <ul style="list-style-type: none">●計って 気づいて ベジプラス●研修会 | <ul style="list-style-type: none">・高校生を対象として野菜摂取量の見える化体験・食文化をテーマとしたみやぎ食育コーディネーター対象の研修会 |
| 東部保健福祉事務所 | <ul style="list-style-type: none">●子どもの塩ecoワーキンググループ●資料提供 | <ul style="list-style-type: none">・減塩に関する取組の検討、実施・塩ecoや食育に関する資料提供 |
| 気仙沼保健福祉事務所 | <ul style="list-style-type: none">●チャレンジ事業の実施と研修会●パネル展示 | <ul style="list-style-type: none">・チャレンジ期間を設け、食、虫歯予防、運動に関する取組みを親子で実施・直売会でのパネル展示等 |

令和6年度ベジプラス100普及推進事業

～自然に健康になれる持続可能なみやぎの食環境づくり～



健康課題

野菜摂取量は男女とも20～50歳代の平均値は目標値（350g以上）に対して**約100g以上不足**（R4宮城県県民健康・栄養調査）

食塩摂取量は男性11.2g、女性9.7g目標値【男性7.5g未満、女性6.5g未満】に対して**約3g多い**（R4宮城県県民健康・栄養調査）

21プラン目標

野菜摂取量の増加

食塩摂取量の減少

社会環境

産学官の連携・協働による宮城らしい食の特性に配慮した健康的で持続可能な食環境づくりの推進

事業の目的

食品関連企業等との連携・協働による野菜摂取や減塩の普及啓発を総合的に展開する

「ベジプラス100」でみやぎの食環境づくりプロジェクト

全県

食品へのアクセス

野菜たっぷり・塩分控えめの食事を手に取りやすい食環境づくり

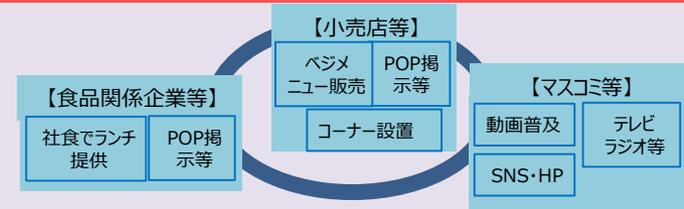
ベジプラスメニュー販売・提供拠点の整備



情報へのアクセス

“ベジプラス100” が目に触れる多様な情報発信

民間企業と連携した普及啓発



各地域

「ベジプラス100」で地域の食環境づくり

【地域の事業所社員食堂やスーパー、飲食店、直売所等】

野菜たっぷり・塩分控えめのメニュー提供

ベジプラスロゴを活用した啓発例
コーナー設置、ポスター・POP掲示等

身近な地域でも手に取りやすい・目に触れる機会の増加

宮城県民の栄養・食育に関する課題

※順位は全国順位

○メタボが多い
メタボ・該当者予備群の割合
R3 40～74歳 32.2%
(ワースト2位)

○肥満者・肥満傾向児が多い
R3 40～74歳男性 39.9%
40～69歳女性 25.1%
肥満傾向児ほとんどの学年で全国より多い

○食塩摂取量が多い
R4男性 11.2g
女性 9.7g

○野菜の摂取量が減少
H22 307g H28 293g
R4 275g

○主食・主菜・副菜をそろえている人が増えない
H22 70.5% H28 69.3%
R4 73.3%

出展)特定健診・特定保健指導に関するデータ R3学校保健統計 H22・H28・R4宮城県県民健康・栄養調査

男女とも20～50歳代の平均値は目標値に対して約100g以上不足

食育と歯と口腔の健康づくり事業

■ 事業目的

忙しく家族とゆっくり食事をする時間がとれないことがある働き盛り世代や、家族での食事の時間を大切にしていきたい子育て世代を主な対象に、食育や歯の健康づくりに関して考える機会を提供し、歯と口腔の健康や食育、肥満防止につながる食事の仕方などについて普及啓発を行う。

■ 実施主体

宮城県、宮城県歯科医師会 協力：宮城県歯科衛生士会、宮城県栄養士会

■ 事業概要

働き盛り世代の皆さんに、家族と一緒に食事や歯と口腔の健康づくりに関するセルフチェックを実施して応募していただき、抽選で、親子イベントや協賛企業からのプレゼントが当たるキャンペーンを実施するもの。

1 食育と歯の健康づくりに関するイベント（小・中学生を持つ含む親子を抽選で御招待）

(1)日時 令和6年11月23日（土・祝）

(2)場所 宮城調理製菓専門学校

(3)内容

- ・歯や口の健康に関連した落語による楽しいおはなし（仙台出身の噺家 春風亭与いち氏）
- ・食と歯の健康づくりに関する講話、おにぎりづくり体験（仙台白百合大学教授 佐々木裕子氏）
- ・ハンバーグの提供やお口の健康づくりや食育について学ぶ展示コーナーなどもあります。

2 健康づくりを応援するプレゼント

スマートみやぎ健民会議応援企業の協賛により、抽選で賞品をプレゼントします。

■ 応募期間

令和6年7月23日（火）～令和6年9月30日（月）



令和5年度の主な取組について

みやぎの食育推進戦略事業

宮城食育推進会議

食育推進計画の作成と、食育推進に関する重要事項を審議することを目的に開催
令和5年10月16日 第一会議室

みやぎ食育表彰

大賞：白石市立深谷小学校
奨励賞：女川町食生活改善推進員会
奨励賞：西古川ずんだシスターズ
奨励賞：東松島市食生活改善推進員会
表彰式：令和5年11月6日



子ども向け食育普及啓発事業

「Date fm食育ハンドブック2023」に、「食育クイズ」を掲載し、野菜摂取、減塩、朝食摂取を訴求した。「食育クイズ」の正解者には食育関連商品を付与。

配布先: 県内の小学5年生 (約23千人)
なぞとき応募者: 396人

▲表彰式



▲エフエム仙台
食育ハンドブック2023



▲食育クイズ

みやぎの食育推進戦略事業

食育応援団の登録と活用推進

学校、保育所等と食育コーディネーターとのマッチング：9件
コーディネーター活動実績：147回
活動への参加人数：22,145人

みやぎ食育コーディネーター育成研修

開催回数：3回
内容：第1回 現地研修 食育推進のデジタル化
第2回 講話 食品ロスの削減
第3回 講話 非常時の備えの啓発



▲食育コーディネーター研修会

みやぎ食育コーディネーター
5名 新規登録

みやぎ食育月間の推進

健康推進課、保健福祉事務所それぞれにおいて実施

みやぎの食育通信の発行

発行回数及び部数：年3回、各回800部
発行先及び部数：学校、市町村、関係機関

ラジオ番組における食育情報の発信

エフエム仙台と連携してみやぎの食育をPRを実施。
番組名：「LIFE research」のコーナー 放送日：毎月第4火曜日



▲みやぎの食育通信

令和5年度地域の食育推進事業実績

地域の特色や課題をふまえ、地方振興事務所、地方振興事務所地域事務所及び教育事務所と連携を図りながら本事業の企画・運営・評価を実施した。

| 保健福祉事務所 | 令和5年度活動実績 | 内容 |
|------------|--|--|
| 仙南保健福祉事務所 | ●研修会（WEB開催・オンデマンド配信） | ・学校・地域連携 保健課題解決研修会 「小児肥満」に関する講話 |
| 仙台保健福祉事務所 | ●栄養士対象ワークショップ（1回）及び担当者会議（2回） ●大人こそ！ベジプラスチャレンジ 2023 ●ベジプラス100&塩ecoで地域の食環境整備 | ・食環境整備のための人材育成 ・チームを組み自ら設定したレベルで野菜摂取に取り組む ・「野菜摂取量増加」「減塩」普及啓発 |
| 北部保健福祉事務所 | ●食育ポスター制作 ●研修会（集合） | ・「野菜摂取量増加」「減塩」普及啓発ポスターの制作・小中学校、高等学校等に配布 ・「野菜摂取量増加」「減塩」に関する講話 |
| 東部保健福祉事務所 | ●ワーキング ●研修会（集合） | ・「減塩」の現状・課題共有、ツール検討 ・「減塩」に関する講話 |
| 気仙沼保健福祉事務所 | ●かぞくでトライ！うちで健康チャレンジ ●研修会（集合） | ・1週間～2週間をチャレンジ期間とし、食と運動に関する取組みを親子で実施 ・「子どもの健康づくり」に関する講話 |



ベジプラス100&塩eco推進事業

みやぎベジプラスメニューの普及 [大学コラボの取組]

協力企業数：4、大学数：4、販売店舗数：135

販売メニュー：10品、販売食数：延24,275食



商品化発表会・販売の様子

尚綱学院大学
仙台白百合女子大学
東北生活文化大学
宮城学院女子大学



イオン東北(株)
コープ東北サンネット事業連合
(株)ウジエデリカ
(株)藤崎

みやぎベジプラスメニューの普及 [企業提案型の取組]

「減塩ランチ」

「東北を元気に！産学官連携メニュー」

東北生活文化大学 ×
(株)カルラ×キッコーマン食
品(株) × 県 (1店舗)



(株)セブン-イレブン・ジャパン
×尚綱学院大学・仙台白百合女子大学
・東北生活文化大学・宮城学院女子大学 ×
県 (販売店舗数：東北全店舗1400)



通年での実施。第一弾を3月に販売
今後、第二弾、第三弾の販売を予定

みやぎベジプラスメニューの普及

[企業提案型の取組 (普及啓発含)]

みやぎベジプラスメニューの普及

[既存商品等活用の取組]



理研ビタミン(株) × 県
ランチフェア (県庁ほか2か所)



森永乳業(株) × 県
ランチフェア (県庁)



(株)イトーヨーカ堂
「1/3の野菜がとれる焼きカレー」



味の素(株)
「減塩タコライス」(復興マラソン)



味の素(株) × ミヤテレ × 県
ランチフェア (県庁2回・テレビ放送)



(株)半田屋
「ほうれん草のお浸し」・「菜の花の煮びたし」・「ほうれん草のナムル」



ベジプラス100 & 塩eco推進事業

民間企業等と連携した普及啓発 [普及啓発コーナーの設置]



イオン東北(株) 県内17店舗

民間企業等と連携した普及啓発 [店舗内掲示等]

(株)ヨークベニマル

(株)ローソン



その他の普及啓発 [普及啓発コーナーの設置]

野菜ソムリエによるベジプラスメッセージ発信 (商品化発表会)



野菜ソムリエ
上級プロ
斉藤 緑里氏



最年少野菜
ソムリエプロ
緒方 湊氏
(ビデオメッセージ)

その他の普及啓発 [テレビ・動画配信・ホームページによる情報発信]

YouTube広告・街頭サインージ

HP県内の取組情報を随時更新



企業及び管理栄養士養成大学との 意見交換会等の実施

目的：ベジプラスの取組への参加、減塩の取組の課題、食環境づくり等

実績：企業意見交換会 2回・訪問等7回 (参加企業:14)

大学との合同意見交換会 1回 (参加大学4、企業1)

地域でもベジプラス[各県保健所実施]

地域の特性を活かしメニュー提供やグッズ活用による普及啓発

協力施設：事業所社員食堂、直売所、薬局、飲食店、スーパー等53施設



県内全域でベジプラス

食育と歯と口腔の健康づくり事業

■ 事業目的

忙しく家族とゆっくり食事をする時間がとれないことがある働き盛り世代や、家族での食事の時間を大切にしていきたい子育て世代を主な対象に、食育や歯の健康づくりに関して考える機会を提供し、歯と口腔の健康や食育、肥満防止につながる食事の仕方などについて普及啓発を行う。

■ 実施主体

宮城県、宮城県歯科医師会 協力：宮城県歯科衛生士会、宮城県栄養士会

■ 事業実績

(事業概要)

食習慣や口の健康づくりに関するチェックリスト実施者に、抽選で健康づくりを応援するプレゼントの送付や体験型イベントへの招待を実施。家族ぐるみで学び、考える機会を提供。

(体験型イベントの内容)

11月23日 仙台市内で開催（15組 39名参加）

- ① 宮城県出身のスパイス料理研究家 印度カレー子氏によるミニ講話
- ② 来場者による、印度カレー子氏監修のポークベンダルーカレーの試食会
- ③ 健康づくりに関するミニ講話
講師：宮城県歯科医師会、宮城県歯科衛生士会、宮城県栄養士会
- ④ 会場内ブースの展示鑑賞や健康づくりに関する体験コーナーでの体験学習

